

うみうしくらぶと財団賛助会員

公益財団法人水産無脊椎動物研究所 片山 英里 (Katayama, Eri)

2020年に皆さまにお送りしている本誌「うみうし通信」の紙面をリニューアルし、過去の一部記事をウェブサイトで閲覧できるようにいたしました。また、財団賛助会員制度を再整備して、ウェブサイトから申し込みいただけるように改修いたしました。ここでは、当財団の会員制度の状況について報告します。

うみうしくらぶ会員

「うみうしくらぶ」は財団の機関誌である「うみうし通信」を広くご覧いただくための定期購読を中心とした会員制度で、イベント案内なども送付しています。長年、多くの方に入会いただいています。

うみうしくらぶの会員数は2017年代以降、会員の高齢化に伴う退会などにより減少しましたが、2020年以降は新規入会が少しずつ増えてきました(表1)。入会のきっかけは「インターネット検索やSNSなどを通して」が多くみられます。そのため、引き続き、財団Webサイトのコンテンツ改修やSNSでの情報発信を工夫していきたいと考えています。

会費は主にうみうし通信の印刷費用や観察イベントの開催費用の一部に充当させていただいております。これまで会員の皆さまに支えられて「うみうし通信」を発行することができています。

この「うみうし通信」はフルカラーで、写真など印刷の綺麗さにも定評をいただいております。電子媒体で見ると手軽さもまた魅力的かとは思いますが、引き続き、多くの方にぜひ冊子体もご覧いただきたいと願っています。

表1 うみうしくらぶと賛助会員の会員数(2014年以降)

年度	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
うみうしくらぶ								
個人	291	312	301	280	275	257	264	264*
法人	12	13	11	11	10	8	8	8
賛助会員							2	17
会員数合計	303	325	312	291	285	265	274	289

*13名が賛助会員へ移行

表2 会員の種類と内容

	うみうしくらぶ会員	賛助会員
年会費(個人)	2,000円	3,000円以上のご寄付*
年会費(法人)	5,000円	5,000円以上のご寄付*
会費年度	4月～翌3月	入会月から1年間
送付物	うみうし通信 年4回	うみうし通信 年4回
税制上の優遇措置	非対象	対象
お支払い方法	郵便振替または銀行振込	左記に加え、クレジットカードが選択可
財団ウェブサイトへの芳名	なし	掲載(承諾をいただいた場合のみ)

*金額は毎年お選びいただけます

財団賛助会員

当財団は水棲の無脊椎動物研究の発展のため、研究助成を中心とした事業を行っていますが、そのすべてを寄付や会費によりまかなっています。2020年度に当財団の賛助会員制度を見直し、当財団の活動に賛同し、ご支援いただける方に寄付を手軽にお申し込みいただけるようwebサイトにフォームを整備いたしました。一度だけの寄付も同様のページからお申し込みいただけるようになっています。

この2年間で賛助会員数は19名になりました。この中には、「うみうしくらぶ」会員から財団賛助会員へ移行された方も含まれています。うみうしくらぶ会員との違いについては表にまとめました(表2)。いただいたご寄付は、主に無脊椎動物研究を支援する助成事業を中心に当財団の活動に広く使用させていただきます。

現在、基礎的な生物学の分野は研究費の獲得が非常に厳しい状況にあり、今号7～8ページ(コラム)でご紹介いただいたクラウドファンディングによる研究費獲得など研究者の方々は様々な工夫や努力をされているかと思えます。

当財団でもこれからもこの分野への貢献を続けたいと考えており、そのためにはうみうしくらぶや賛助会員の皆さまおよび寄付などのご支援が必要不可欠です。引き続き、皆様からのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

うみうし通信Webサイト

<https://www.rimi.or.jp/publication/>

賛助会員・寄付申し込みフォーム

<https://www.rimi.or.jp/support/>